

除雪ドーザ（11t級SASS）仕様書
【 神岡 】

令和7年度

大仙市建設部道路河川課

除雪ドーザ（１１ｔ級ＳＡＳＳ）仕様書

概 要

この仕様書は、除雪ドーザ（１１ｔ級ＳＡＳＳ）に適用するもので、納入機は下記に定める性能、諸元、各部構造その他を満足するほか、道路除雪作業の使用に耐え得る十分な耐久性、信頼性と、良好な操縦性能を有するものとする。

納入機は運輸省令昭和２６年第６７号（以降の改正分を含む）「道路運送車両の保安基準」に適合するものでなければならない。

ここに明記されていない箇所については発注者と受注者が協議のうえ決定するものとする。

１．性 能 （ＪＣＭＡＳ Ｔ００７ 性能試験）

- | | |
|----------------------|--------------|
| （１）除雪幅（アングル角３０度において） | 2.8 m 以上 |
| （２）除雪能力（プラウ排雪） | 2,500 t/h 以上 |
| （３）走行速度（前進） | 30 km/h 以上 |
| （後進） | 15 km/h 以上 |
| （４）最大けん引力 | 78.0 kN 以上 |
| （５）騒音レベル | |

「騒音障害防止のためのガイドライン」（厚生労働省平成４年１０月１日、基発第５４６号）第Ⅰ管理区分に準ずる。（測定方法はＪＣＭＡＳ Ｈ０１１の機械定置時による）

２．主要諸元

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| （１）全 長（除雪装置地上、ストレート時） | 8,400 mm 以下 |
| 〃 （プラウ接地、最大アングリング時） | 9,700 mm 以下 |
| （２）全 幅（車両単体） | 2,600 mm 以下 |
| （３）全 高（黄色灯火上端まで） | 3,700 mm 以下 |
| （４）最低地上高 | 300 mm 以上 |
| （５）車両総質量 | 10,000 kg 以上 ～ 14,000 kg 未満 |

なお、「８．付属装置及び付属品 ８－２車両総質量に含まないもの」以外は、本車両総質量に含むものとする。

- | | |
|--------------------|----------|
| （６）最小回転半径（最外側車輪中心） | 5.5 m 以下 |
| （７）乗車定員 | 2 人 |

３．車 体

- | | |
|-----------|---------------------------|
| （１）機 関 | |
| 形 式 | 水冷、ディーゼル機関 |
| 定格出力 | 81 kW 以上 |
| （２）動力伝達装置 | 前後進、速度段の切換え操作が円滑にできる構造とする |

- (3) タイヤ
形 式 スノータイヤ
- (4) かじ取装置
形 式 車体屈折式
- (5) 運転室
構 造 全鋼製密閉形
窓 (前・後)冬用ワイパーブレード付

4. 除雪装置

- (1) 形 式 油圧式サイドスライドアングリングプラウ形
(両サイドシャッター付)
- (2) 能 力
切刃昇降範囲(ストレート時、切刃下端) 地下 100 mm～地上 3,000 mm 以上
アングリング角度 左右各 30 度 以上
上昇速度(切刃下端、機関定格回転速度において) 500 mm/s 以上
- (3) プ ラ ウ
構 造 鋼板円筒曲面構造
全 幅 3,300 mm 以上
全 高 1,000 mm 以上
そ り 除雪装置の接地状態を調整できるそりを有すること
切 刃 ストレート形平形刃先(JIS D6101)

5. 計器類

- (1) 速度計又は機関回転計 1 式
- (2) 燃料計 1 式
- (3) アワーメータ 1 式
- (4) 機関油圧計又は機関油圧警告灯 1 式
- (5) 水温計 1 式
- (6) 充電警告灯 1 式

6. 照明装置類

- | | |
|----------------------------|-------|
| (1) 前方作業灯 | 2 灯以上 |
| (2) 後方作業灯 | 2 灯 |
| (3) 黄色灯火（散光式）全幅 1,100mm 以上 | 1 式 |

7. カメラ及びモニタ

7-1 カメラ

- | | |
|---|--|
| (1) 取 付 数：1 台（後方） | |
| (2) 電 源：DC12V 又は 24V | |
| (3) 動 作 温 度：-25～50℃ | |
| (4) そ の 他：運行に際し十分な強度を有し、着雪防止等の適切な対策を講じること | |

7-2 モニタ

- | | |
|--|--|
| (1) 画面サイズ：7 インチ以上（カラー） | |
| (2) 動 作 温 度：-10～50℃ | |
| (3) そ の 他：振動等により損傷しないこと
運転室内前方に設置し、後方、左・右側後方を確認できるものとする | |

8. 付属装置及び付属品

8-1 付属装置 車両総質量に含むもの

- | | |
|------------------------------|-----|
| (1) バックブザー | 1 式 |
| (2) カーヒータ（温水式、デフロスタ付）またはエアコン | 1 式 |
| (3) ウインドウウォッシャー（電動式） | 1 式 |
| (4) 標識板（300×570mm 以上、車体後部取付） | 1 式 |
| (5) アンダーミラー（後） | 1 式 |
| (6) シガーソケット | 1 式 |

8-2 付属品 車両総質量に含まないもの

- | | |
|------------|-----|
| (1) 標準付属工具 | 1 式 |
| (2) 取扱説明書 | 1 部 |
| (3) 部品表 | 1 部 |
| (4) 履歴簿 | 1 部 |

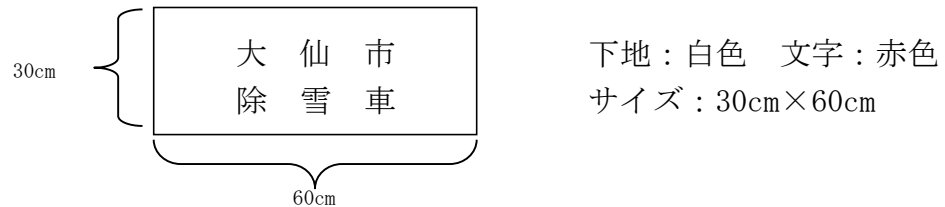
9. 塗 装

国土交通省建設機械塗装基準による。

10. 機械番号及び市章等の表示について

機械番号の表示については、別紙（平成10年12月14日付け事務連絡「建設機械整備費補助事業で購入する除雪機械の機械番号及び文字の表示について」）による。

市章および次の標識表示については、担当職員と協議のうえ設置すること。



11. 検 査

完成検査は、寸法、外観、溶接、その他組立状況を検査し、さらに車両や作業装置類の動作等の確認を行い全般的な機能を検査する。

ただし、車両総質量については、本仕様書で定めたとおりであることを、その内訳が判る資料により検査する。

検査に要する器具、人員等は受注者において準備するものとする。

12. 保 証

納入後1箇年以内に設計製作上の欠陥によるものとみなされる故障が発生した場合には、受注者は無償修理を行わなければならない。ただし、製作会社等が別に定めた保証期間が1箇年以上にわたる場合には、それを適用する。

特に重大な故障が発生したときは、上記期間経過後であっても、発注者と受注者が協議のうえ、受注者に無償修理を行わせることがある。

13. その他の事項

13-1 製造期日等の指定

納入機は新品でなければならない。

13-2 灯火の取付方法の指定

黄色灯火の取付方法は、次のとおりとする。

イ) 黄色灯火の規格、取付位置については、「道路維持作業用自動車及び道路管理用緊急自動車の取扱について(昭和55年6月5日付け、建設省機発第473号(以降の改正分を含む))」に準じるものとする。

ロ) 黄色灯火は、運転室又は作業装置上部に堅固に取付け、黄色灯火の重量、振動に耐えるよう取付部分に必要な補強を行うものとする。

13-3 提出図書の言語の指定

取扱説明書など提出を義務づけられた図書に使用する言語は、日本語とする。

13-4 緩和申請等について

本履行にあたり、車両登録、基準緩和の申請及び道路維持作業車の申請・届出については受注者が行なうものとする。また、これらにかかる費用は受注者の負担とする。

ただし、これにより難しい場合は発注者の指示を受けるものとする。

13-5 規格の変更について

本仕様書に記載されている規格値が「排出ガス対策型建設機械指定要領」等に基づきやむを得ずに値が変わる場合は、双方協議書を交わし合意しかつ、道路運送車両法上の新規検査に合格する事が可能な値とする。

除雪ドーザ（11t級SASS）オプション装備（付加仕様）

運行記録計（45km/h、7日計）	一式
※『オプション装備（付加仕様）説明資料』参照	
前面熱線ガラス	一式
※『オプション装備（付加仕様）説明資料』参照	
スノータイヤ	一式
チェーン（亀甲型）	一式
※『オプション装備（付加仕様）説明資料』参照	
床マット	一式
※『オプション装備（付加仕様）説明資料』参照	
カブラ	一式
※『オプション装備（付加仕様）説明資料』参照	
スノーバケット	一式
※『オプション装備（付加仕様）説明資料』参照	
サイドスライドアングリングプラウ	一式
※『オプション装備（付加仕様）説明資料』参照	
両サイドシャッター	一式
※『オプション装備（付加仕様）説明資料』参照	
振動抑制装置	一式
※『オプション装備（付加仕様）説明資料』参照	
エアコン	一式
後方カメラ	一式
後方モニタ	一式